

平成 25 年度 第 8 回「みどり香るまちづくり」企画コンテスト (環境省主催) 日本アロマ環境協会賞

みどりと香りと花の街区づくり

申請団体：鹿ノ台自治連合会（ECOKA 委員会）

共同企画団体：奈良県生駒市みどり景観課

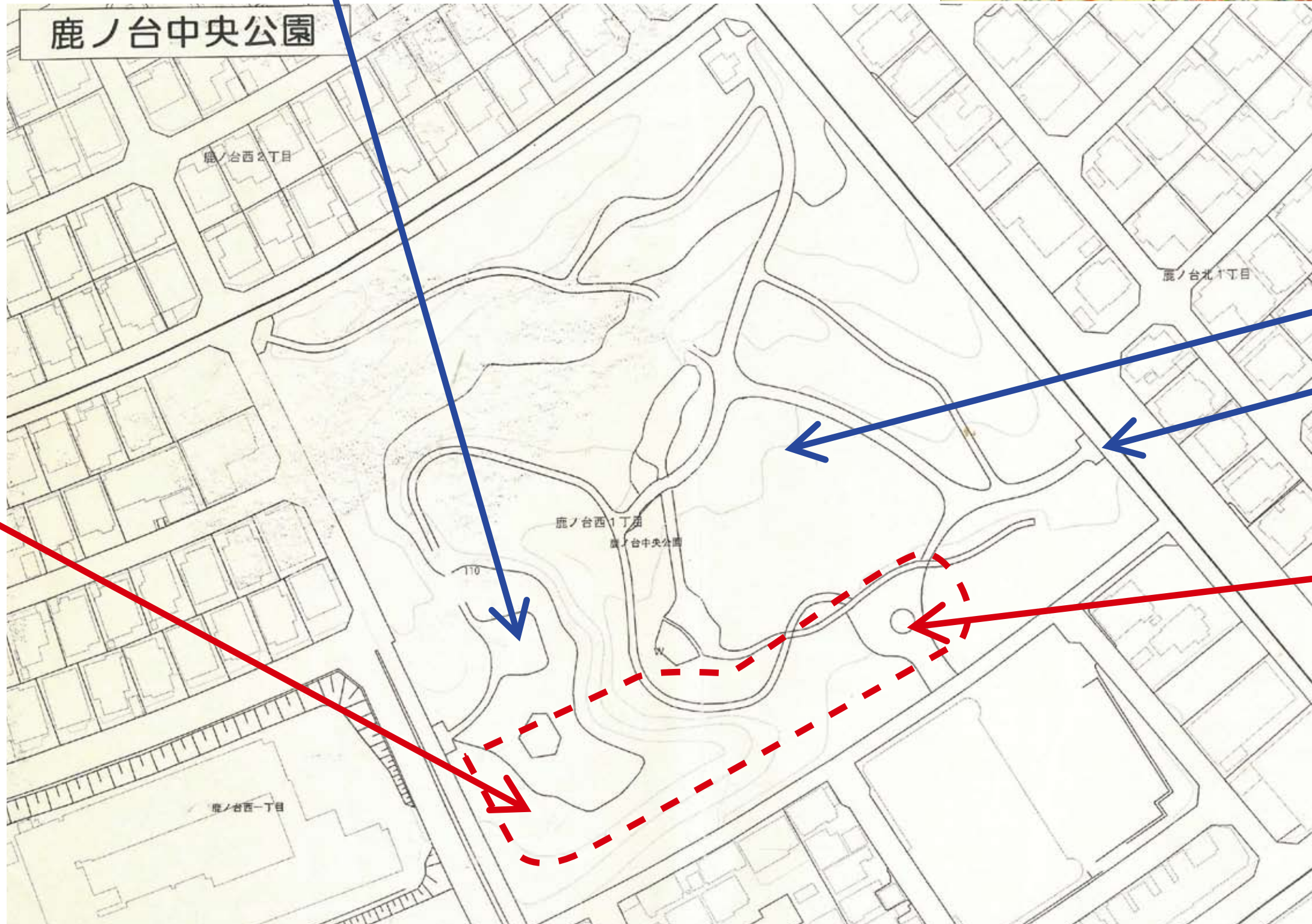
新規植樹種・草花の香りと花歴

記号	樹種名	常/落	本数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	香りの特徴
ヤモ	ヤマモミジ	落	10													柔らかい春の新緑と秋の紅葉
ソヨ	ソメイヨシノ	落	10													春を代表する香りの桜
オサ	オオシマサクラ	落	10													春を代表する香りの桜（香り強）
ヤツ	ヤブツバキ	常	5													冬季の花でメジロを呼ぶ花
ヤモ	ヤマモモ	常	5													常緑で強剪定に強い樹形/微香性
タボ	タイサンボク	常	5													芳香のある白い大型の花を咲かす
ジゲ	ジンチョウゲ	落	10													強い芳香のある薄紫の小さい花がさく
ラク	ライラック	常	5													通常芳香性のある房状の花が咲く
ラベ	ラベンダー	常	10													紫色と心地よい香りが魅力のハーブ
ペゴ	ペゴニア	1 年草	20													明るく、元気を贈るペゴニア
マゴ	マリーゴールド	1 年草	50													葉と花に強い香り
バジ	バジル	1 年草	50													多彩な色の花と微香性
ピラ	ピオラ	1 年草	50													多彩な色の小花が咲く

地区内の花壇の現状



企画予定地の現状



植栽の配置
既存の樹木と調和を保ち、見ごろや香りの時期をずらし年間を通して樹形を整え癒しの公園づくりを実施します。
公園内の花壇は花と香りの住民と協働で花壇の総合管理を行います。

企画の目的

鹿ノ台全開発面積 1 2 2 ha の内、鹿ノ台中央公園は 30000 m²を占めている。中央公園内には人工的に常緑樹や落葉樹が混在した緑豊かな樹木に成長したが、街の付加価値を高めるために香りの木を植栽することで公園に魅力をつける。

まちづくりのコンセプト

大規模宅造地で人工的な植栽が不可欠であることから、積極的に花と緑を中心に緑化推進を図ってきた。従前からの花壇整備と一斉清掃など美化活動に香り要素を加えて地域コミュニティを深めたい。長年の地域活動（エリアマネージメント）を踏まえ、自分たちの街を守る気持ちに香りを付加する。

香りのテーマ・コンセプト

樹木や花の香りは森林浴で体験できるが、まちなかの公園で身近に体感することでより自然環境に親しんでもらう。公園の香り、地域の香り、癒しの香りを育てる。子供たちが植物と香りとの関係性を遊びの中から学習できるように修景。加えて、地域や学校の特徴を語り継ぐ思い出の香り創りを提供・スーパーエコスクール鹿ノ台中学校との連携を図る。

